

路面電車 重大な経費増と公開の遅れ

東市議は3月7日、2月定例岡山市議会個人質問に立ちました。路面電車岡山駅前広場乗り入れ、児童虐待、高潮ハザードマップについて、質問しました。

経費が大幅増

路面電車駅前広場乗り入れは当初9.8億円でしたが、広場を後楽園風にするなどで43億円に増えました。そして今年1月、計画のミスが2年前に見つかり経費が86億円に増え、計画を縮小して66億円に変更していたと報道されました。

公開の遅れは重大

市長は昨年7月に報告を受けていましたが、10月の

なぜ「軽度」のままか 市の児童虐待対応

児童虐待防止のオレンジリボンをつけて質問する東市議(3/7)

1月に女兒が虐待死した事件に対し東市議は、悲劇を繰り返さないために市の対応をただしました。

なぜ「軽度」か

東市議は①なぜ虐待を「軽度」とし続けたのか、②どうして一時保護後2週

市長選挙ではそのことを語りませんでした。直ちに公表すべき情報でした。

21年度予算に地下街工事や移転補償費がありました。したが、執行の条件はなかったのです。東市議は執行できない予算案を議会に出したことや地下商店街の影響への認識を問いましたが、市は混乱を避けるためと正当化しました。事業は止め、考え直す必要があります。

間で親に返す判断をしたのか、③知人男性による家庭内の支配の危険性を把握できなかったのかを質問しました。虐待に対するアンテナの低さの指摘です。しかし市は、児相の対応などを検証する有識者会議を開くとして、議会では踏み込んだ答弁をしませんでした。

児相の人員増が実現

東市議は質問で、児相(こども総合相談所)の人

ひとこと

上の子が市立平福幼稚園を卒業しました。入園直後のコロナ休園、行事は縮小や中止が続きましたが、大きく成長した2年でした。私は弁当づくり(主におにぎり)にがんばりました。4月から市立平福小学校に進みます。(東つよし)



員増を求めました。児童福祉司一人当たりの虐待等のケース数は、国のめやすは40なのですが、岡山市では66ケースもあるのです。市は新年度に2人増やすと答弁、各福祉事務所内の地域こども相談センターも5人増員します。市長は後日、国のめやすを目指した増員を表明しました。

あずま
東
つよし

つよしの

奔西走

